

～チャレンジふくしま～

ふくしま

新生子ども

夢プラン

概要版



ふくしまから
はじめよう。

Future From Fukushima.

プランの理念・目標・基本方針

理念

ふくしまの未来を担う子ども・若者の育成

社会全体での子育て・子育ての支援



目標

「子どもと家庭にやさしい社会づくり」

安心して子どもを
生み育てやすい
新生ふくしま

家庭

子ども一人一人が
尊重され
笑顔が輝く地域

地域

日本一元気で
たくましい子どもの
育ちの実現

子ども

基本方針

I 東日本大震災からの生活の回復

II 安心して次世代を生み育てられる環境づくり

III 子育ての支援

IV 子どもにやさしい環境づくり

V 子育てを支える社会環境づくり

震災対応

結婚・
妊娠出産

主に
乳幼児

主に
小中高生

社会全体

期間

平成27年度から平成31年度までの5カ年計画

1 東日本大震災からの生活の回復

除染を進めることで放射線量の低減化を図るとともに、学校や保育所等における給食の、より一層の安全・安心を確保する取組を進めます。

また、避難先の仮施設等での教育・児童福祉施設の再開を支援するほか、双葉地域において先進的な学びを取り入れた中高一貫校の「ふたば未来学園」を開校します。

さらに、長期にわたる県民健康調査を継続していくほか、心のケアの支援体制を整備するなど、被災した子どもや保護者に寄り添った支援を行います。

2 安心して次世代を生き育てられる環境づくり

家庭の役割や子育ての意義等について、様々な機会を捉えて啓発を行うとともに、若者の安定的な就労に向けた取組や独身男女の出会いの増加に向けた取組などを推進し、結婚を希望する方が結婚できるような環境づくりを進めます。

また、周産期医療・小児医療体制の整備や、妊娠から出産・子育てにかけての様々な母子保健対策を推進するとともに、医療機関や学校等関係機関の連携強化を図り、切れ目ないサポート体制を推進します。

3 子育ての支援

子育て世帯の経済的負担の軽減を図るとともに、子育てや学校生活に関する様々な不安や悩みについて、気軽に相談できるような体制を整備運営します。

また、「子ども・子育て支援新制度」のもと、市町村と連携し待機児童の解消を図るとともに、人材確保及び人材育成に努め質の高い幼児教育・保育サービスの提供を図り、障がいのある子ども、家庭での養育が困難な子どもなど援助を必要とする子どもや家庭への支援を含め、地域の多様なニーズに応じた子育て支援策の一層の充実を図ります。

4 子どもにやさしい環境づくり

子どもたちが自らの意見を表明できるように、子どもにやさしい環境づくりに関する子どもの参画を促進するとともに、子どもの発育に必要な子どもの遊び環境や体験活動の充実を図ります。

また、保護者が子育てや教育についての第一義的責任を有することを踏まえて、家庭や地域における教育を推進するとともに、東日本大震災を踏まえた道徳教育、防災教育、理数教育、自然体験教育、放射線教育などふくしまならではの教育を実施して、震災後の福島県にあって「生き抜く力」を育みます。

5 子育てを支える社会環境づくり

社会全体で子育てを支援していく環境づくりを進めるため、子育て支援を進める県民運動を推進するとともに、関係機関と連携を図りながら地域ぐるみでの子育て支援活動がさらに推進されるよう支援します。

また、男女がともに子育てに関わっていく社会づくりを進めるとともに、子育てをしながら働き続けることのできる環境づくりのため、仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）を推進して、職場における子育て支援の促進を図ります。

プランの施策体系

(基本方針)

(基本的施策)

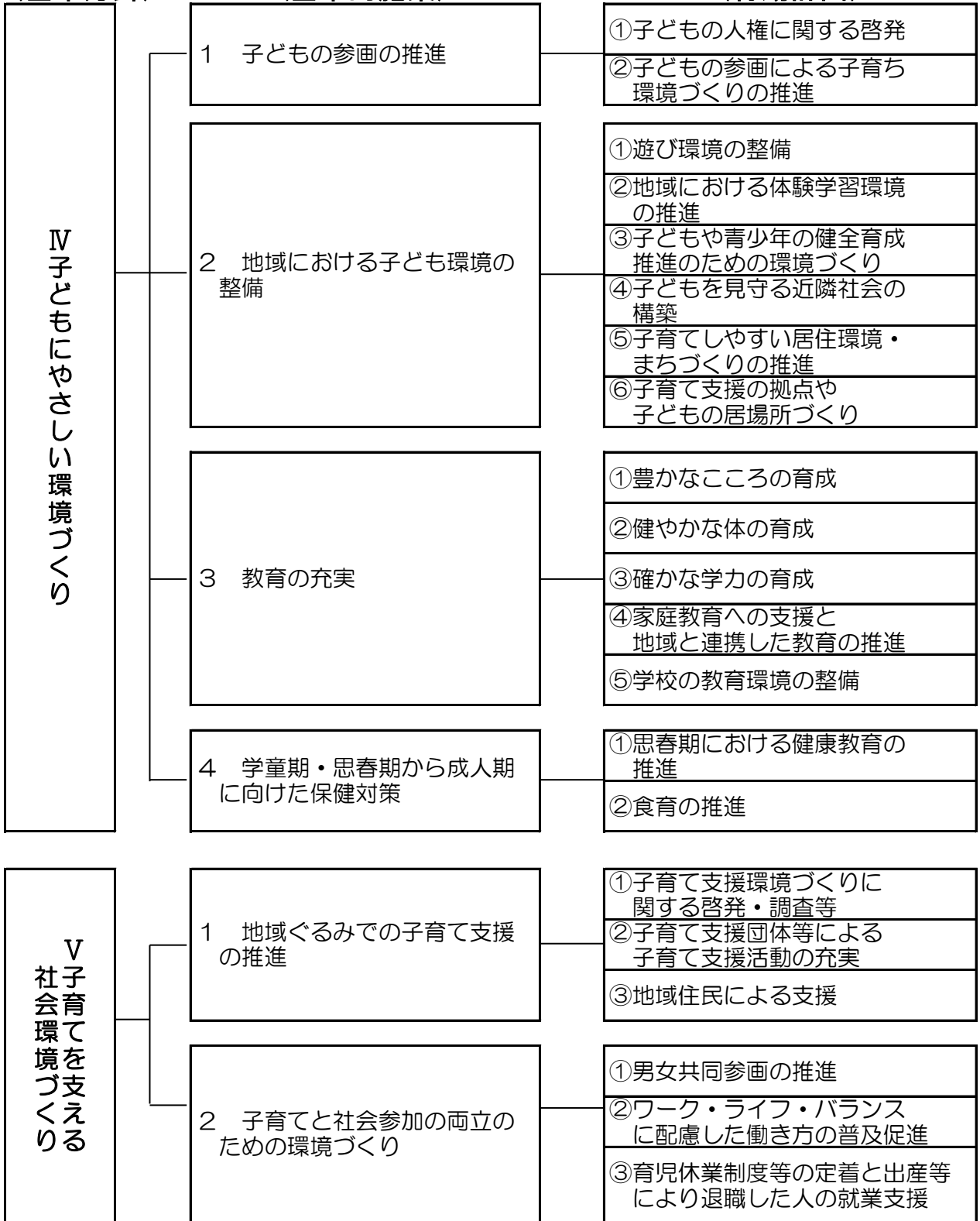
(行動計画)

I 東日本大震災からの生活の回復	1 子どもの生活環境の回復	①放射線量の低減化 ②給食の安全・安心確保 ③保育所・学校等の施設復旧 ④施設や地域における防災体制の整備
	2 子どもの心身の健康を守る取組の推進	①放射線に係る保健・医療体制の整備 ②震災被害等に関する子どもや保護者の心身のケア
II 安心して次世代を育み育てられる環境づくり	1 家庭を築き子どもを生き育てる環境づくり	①家庭・子育てに関する教育・啓発の推進 ②若者の就業に対する支援 ③独身男女の交流等への支援
	2 切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健・医療対策	①安心して妊娠・出産・子育てできる保健・医療体制の整備 ②不妊や不育に悩む夫婦に対する支援 ③妊娠期からの継続的な支援体制の強化 ④妊娠・出産・子育てに係る正しい知識の普及啓発
III 子育ての支援	1 子育て家庭の負担軽減と相談体制等の整備	①子育て家庭の経済的負担の軽減 ②子育て等に関する相談・情報提供体制の整備
	2 子ども・子育て支援新制度の推進	①保育の量の確保及び質の向上 ②幼児教育の充実 ③認定こども園への移行推進 ④多様なニーズに対応した子育て支援サービスの推進
	3 援助を必要とする子どもや家庭への支援	①育てにくさを感じる親に寄り添う支援 ②障がい等のある子どもやその保護者に対する支援 ③妊娠期からの児童虐待防止体制の整備 ④家庭での養育が困難な子どもや虐待を受けた子どもに対する支援 ⑤困難を有する子どもや親に対する支援 ⑥ひとり親家庭に対する支援

(基本方針)

(基本的施策)

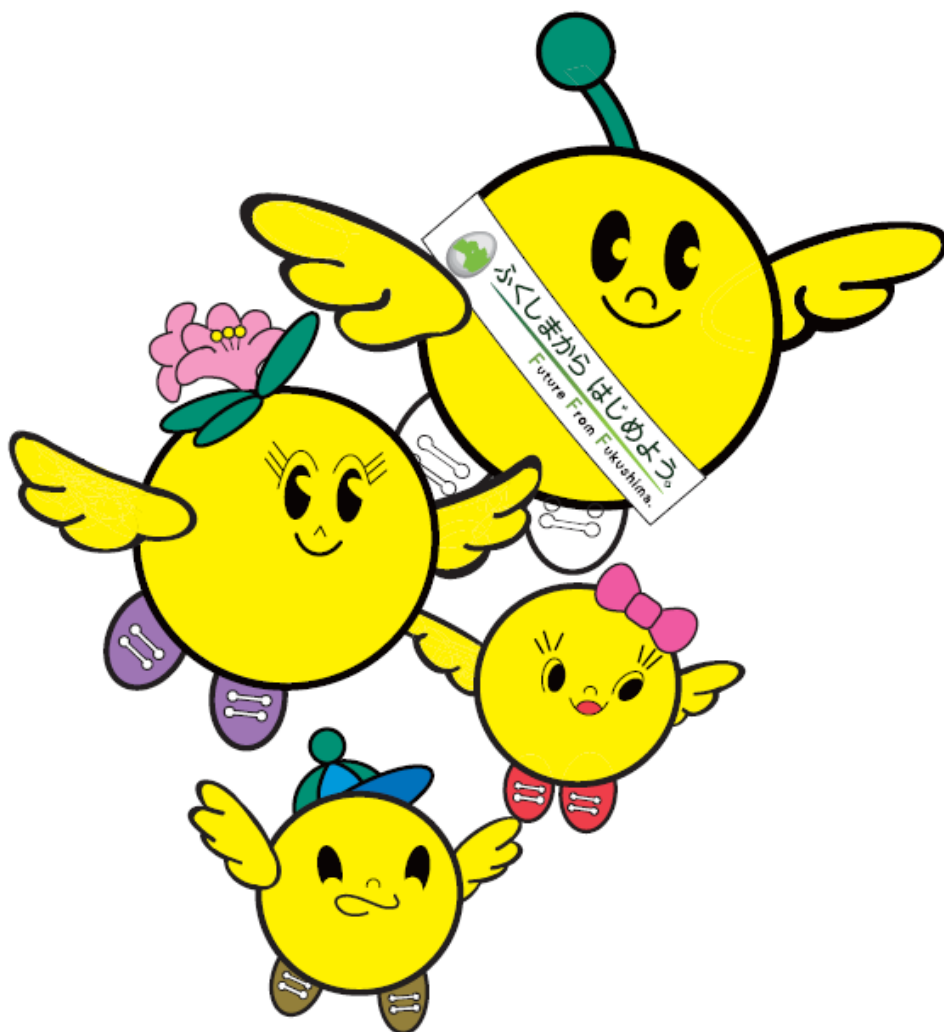
(行動計画)



プランに関する指標一覧

指標名	現況値 (26年度等)		次期計画の 目標値 (31年度)	指標名	現況値 (26年度等)		次期計画の 目標値 (31年度)		
	年度				年度				
I 東日本大震災からの生活の回復				III 子育ての支援					
1	福祉避難所を指定している市町村数	25	31 市町村	59 市町村	23	子育て支援等に関するホームページへのアクセス件数	25	158,854 件	180,000 件
2	県立学校施設の耐震化率	25	83.8 %	100.0 %	24	メールマガジン「ふくしまエンゼルサポート」登録者数(累計)	25	226 人	350 人
3	甲状腺検査の受診率	25	72.7 %	100.0 %	25	保育所入所待機児童数	26	180 人	0 人
4	(参考数値)公立小・中学校施設の耐震化率	25	80.8 %	上昇を目指す	26	幼稚園における小学校との連携活動実施率(子どもの交流、教師の交流、教育課程編成に関し連携のいずれかを実施)	25	89.0 %	100.0 %
5	(参考数値)児童福祉施設(保育所・児童厚生施設・児童養護施設等)の耐震化率	25	75.0 %	上昇を目指す	27	ファミリー・サポート・センターの設置数	25	28 ヶ所	31 ヶ所
6	(参考数値)ホールボディカウンター検査実施状況	25	66,199 人	増加を目指す	28	一時預かり実施施設数	25	119 ヶ所	150 ヶ所
7	(参考数値)ふくしまの赤ちゃん電話健康相談件数	25	877 件	適切に対応する	29	延長保育実施施設数	25	234 ヶ所	324 ヶ所
II 安心して次世代を生き育てられる環境づくり				IV 子どもにやさしい環境づくり					
8	県立高校生の就職決定率	25	99.8 %	100.0 %	30	病児・病後児保育実施施設数	25	19 ヶ所	37 ヶ所
9	周産期死亡率(出生数千人対)	25	5.3	3.5 以下	31	個別の教育支援計画の作成率	25	88.5 %	100.0 %
10	産科・産婦人科医師数(出生数千人対)	24	8.7	10.5	32	(参考数値)保育士資格年間登録者数	25	815 名	増加を目指す
11	産後4ヶ月児の母乳育児率	25	31.1 %	55.0 %	33	(参考数値)幼稚園教諭免許年間資格取得者数	25	419 名	適切に対応する
12	1歳6ヶ月児健診の受診率	25	95.1 %	100.0 %	34	(参考数値)里親等委託率	25	15.8 %	上昇を目指す
13	3歳児健診の受診率	25	93.6 %	100.0 %	35	(参考数値)児童虐待相談対応件数	25	294 件	適切に対応する
14	乳児家庭全戸訪問事業実施市町村率	25	94.9 %	100.0 %	36	(参考数値)ひとり親家庭への医療費助成事業受給資格登録世帯数	26	19,250 世帯	適切に対応する
15	養育支援訪問事業実施市町村率	25	57.6 %	84.7 %	IV 子どもにやさしい環境づくり				
16	3歳児のむし歯のない者の割合	25	72.6 %	90.0 %	37	尾瀬で自然環境学習を行った県内児童生徒数	26	1,072 人	1,300 人
17	仕上げ磨きをする親の割合	25	96.0 %	100.0 %	38	優良な映画、書籍等の推奨数(累計)映画	25	88 本	93 本
18	(参考数値)独身男女の出会いを支援するイベントの開催件数	25	110 件	増加を目指す	39	優良な映画、書籍等の推奨数(累計)図書	25	137 冊	172 冊
19	(参考数値)小児救急電話相談事業相談件数	25	7,865 件	適切に対応する	40	総合型地域スポーツクラブへの加入者数	25	20,425 人	25,000 人
20	(参考数値)合計特殊出生率	25	1.53	上昇を目指す	41	一人当たりの都市公園面積	24	12.70 m ² /人	13.00 m ² /人
21	(参考数値)出生数	25	14,546 人	増加を目指す	42	乗合バス会社におけるノンステップバスの導入率	23	6.2 %	7.0 %
22	(参考数値)乳児死亡率(出生数千人対)	25	1.6	減少を目指す	43	すべての人が安心して通れるように配慮して整備された歩道の延長	24	634.0 km	683.0 km
					44	「やさしさマーク」交付数(累計)	26	418 件	477 件

指標名	現況値 (26年度等)		次期計画の 目標値 (31年度)	指標名	現況値 (26年度等)		次期計画の 目標値 (31年度)
	年度				年度		
45 おもいやり駐車場協力施設数(累計)	26	1,128 ヶ所	1,237 ヶ所	68 (参考数値)暴力行為の発生件数	25	187 件	減少を目指す
46 地域子育て支援拠点施設数	25	89 ヶ所	124 ヶ所	69 (参考数値)スクールソーシャルワーカーの配置人数	26	37 人	適切に対応する
47 放課後児童クラブ設置数	25	358 ヶ所	419 ヶ所	70 (参考数値)スクールカウンセラーの配置率(小学校)	26	22.6 %	適切に対応する
48 不登校の件数	25	1,639 人	989 人以下	71 (参考数値)スクールカウンセラーの配置率(中学校)	26	100.0 %	適切に対応する
49 いじめの解消率	25	96.9 %	100.0 %	72 (参考数値)朝食を食べる児童・生徒の割合	25	97.2 %	上昇を目指す
50 全国体力・運動能力等調査結果(全国平均との比較割合・全国平均=100)(小学校5年生男子)	25	96.6	100.5 以上	73 (参考数値)小学校児童の栄養不良や肥満、やせ傾向(栄養状態)の割合(公私立小学校)	25	3.2 %	減少を目指す
51 全国体力・運動能力等調査結果(全国平均との比較割合・全国平均=100)(小学校5年生女子)	25	99.1	102.1 以上	74 (参考数値)10代の人工妊娠中絶実施率	25	7.2 %	減少を目指す
52 全国体力・運動能力等調査結果(全国平均との比較割合・全国平均=100)(中学校2年生男子)	25	98.9	101.0 以上	75 (参考数値)10代の自殺死亡率(人口十万対)	25	6.7	減少を目指す
53 全国体力・運動能力等調査結果(全国平均との比較割合・全国平均=100)(中学校2年生女子)	25	98.2	100.5 以上	V 子育てと社会参加の両立のための環境づくり			
54 全国学力・学習状況調査結果(全国平均正答率との比較割合・全国平均=100)(小学校・国語)	26	101.5	102.6 以上	76 子育て支援を進める県民運動関連事業数	26	171 事業	200 事業
55 全国学力・学習状況調査結果(全国平均正答率との比較割合・全国平均=100)(小学校・算数)	26	100.1	101.6 以上	77 ファミたんカード協賛店舗数	25	4,139 店舗	4,500 店舗
56 全国学力・学習状況調査結果(全国平均正答率との比較割合・全国平均=100)(中学校・国語)	26	99.6	102.9 以上	78 男女共生センターにおける男女共同参画に関する講座の受講者数(27~31年度累計)	25	5,037 人	9,462 人
57 全国学力・学習状況調査結果(全国平均正答率との比較割合・全国平均=100)(中学校・数学)	26	95.5	101.7 以上	79 市町村における男女共同参画計画の策定率	25	45.8 %	76.3 %以上
58 放射線教育に係る授業を実施した学校の割合(公立小・中学校)	25	100.0 %	100.0 %維持	80 ポジティブ・アクションの措置がある企業の割合	25	6.6 %	9.5 %
59 防災教育に係る授業(避難訓練を除く)を実施した学校の割合(公立小・中学校)	25	95.8 %	100.0 %	81 福島県次世代育成支援企業認証数(累計)	25	448 社	580 社以上
60 「性に関する指導」の手引き活用率	26	93.0 %	100.0 %	82 年次有給休暇の取得率	25	44.5 %	58.6 %
61 薬物乱用防止教室の受講率(中学生)	25	33.8 %	33.3 %	83 育児休業取得率(女性)	25	90.0 %	97.3 %以上
62 学校給食における地場産物活用割合	25	19.1 %	34.0 %	84 育児休業取得率(男性)	25	3.3 %	4.7 %以上
63 食育推進計画を作成している市町村の割合(中核市を含む)	25	67.8 %	100.0 %	85 出産、育児等を理由とした退職者の再雇用特別措置を設けている企業の割合	25	18.7 %	19.3 %
64 市町村栄養士の配置率(中核市を含む)	26	71.2 %	100.0 %	86 (参考数値)福島県で子育てを行いたいと回答した県民の割合	25	44.9 %	上昇を目指す
65 (参考数値)子ども(中学生以下)の交通事故死傷者数	25	545 人	減少を目指す				
66 (参考数値)バリアフリー化施設整備が完了した主要鉄道駅の数(累計)	25	9 駅	増加を目指す				
67 (参考数値)いじめの認知件数	25	258 件	適切に対応する				



ふくしま新生子ども夢プラン

<概要版>

平成27年3月

福島県保健福祉部子育て支援課

〒960-8670 福島県福島市杉妻町2番16号

電話 024-521-7198

FAX 024-521-7747

e-mail kosodate@pref.fukushima.lg.jp